

## メッセージ

3・11の原発震災のあと、

わたしたちは、

なにを信じたらいいのか？ だれを信じたらいいのか？

そんな疑念を持つようになりました。

「せんもんか」ということでテレビや新聞などに登場する人にも、

どうやら、いろいろいる、ということも知りました。

放射能のことは、これから永く、暮らしの中で意識していかないといけない。

それ以外にも、農業や合成洗剤、食品添加物など、私たちの身の回りには、

有害と言われる化学物質があまりにもたくさんあります。

子どもや家族、親しい人たちの健康や安全のために、

わたしたちは、これからどうやって生きていったらいいのでしょうか？

もしかすると、わたしたちは、これまで、

大切なことを他人任せにしすぎてしまっていたのかもしれない。

これからは、すこし切り替えて、

みなで、すこしずつ知恵と力をよせあって、

確かなものを自分たちで手さぐりする、

そんな暮らし方を想像しています・・・

「碧いびわ湖」って???

碧いびわ湖は、30年以上つづく、琵琶湖のせっけん運動を引き継ぐ市民事業体(NPO)です。2年ほど前に、旧・環境生協から、碧いびわ湖(NPO)にバトンタッチして、世代交代も進めています。

詳しくは、ウェブサイト♪

「碧いびわ湖」で検索してね

自主勉強会

3・11を  
どう暮らすか?

わたしとせんもんかのかんけい  
(市民) (科学者) (信頼)

ゲスト...石田紀郎さん

(市民環境研究所・琵琶湖市民大学・人間環境大学)

何を信じる? 誰を信じる?

子どもの安心・安全のために...

2011年

12月14日(水) 10:00~12:00

南草津フェリエ5F (市民交流プラザ・和室)

参加無料

子連れ大歓迎

和歌山の省農薬おみかんを食べながらやります

特定非営利活動法人碧いびわ湖

問い合わせ先・・・(電話) 0748-46-4551

(メール) info@aoibiwako.org

協力:くじらはらっぱ(野外自主保育サークル)

子どもと湖が笑ってる未来へ

碧いびわ湖

『みかん山だより』(no.23/京大農薬ゼミ/2011)より

※碧いびわ湖にて、本文より抜粋・途中省略しております。

福島原発事故の崩壊と致命的な地域汚染に苦しんでいる農家のことを思うと、なにごとにも素直に言葉にできない秋です。

我々の省農薬への挑戦は、原発を狭いこの日本に 54 基も造ることを許してしまったことと、どのように辻褄を合わせることができるのだろうか。

放射能が農薬などの化学物質と決定的に違うものであることを再度確認しておかなければならない。

放射能はいかなる分解も受けることはなく、放射性物質それぞれの固有の減衰期によってその毒性を減衰するだけである。

放射能はなににも対策がとれないままに、回収できるものは人間から離しておく以外にない。

それも1年や2年ではなく、100年も1000年も10000年もの間である。そのような物質と共存できないことは自明である。

2011年10月31日に地球上の総人口は70億人となると国連の機関が発表した。食糧もエネルギーも当然のこととして逼迫してくるだろう。だから、農薬を使って増産し、原発を多用してエネルギーを確保して、安全・安心とは対極にある世界に戻るのか、それとも、農薬禍や福島の悲劇に学んで、新たな価値観の社会を求めるとかの岐路にいま立っているとの思いを詰めて、今年も省農薬ミカンをお届けする。

石田紀郎



みかん山にて(京大農薬ゼミより)



市民・学生のための連続環境講座  
合宿 琵琶湖市民大学  
琵琶湖の20年後を考える

今年の「琵琶湖市民大学」(市民・学生のための連続環境講座)は、9月に、長浜市湖北町尾上の朝日漁業会館および琵琶湖上で開催されました。

(ゲスト・プロフィール)

石田紀郎(いしだ・のりお)さん

2003年3月末に京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科を定年退官し、「市民環境研究所」(NPO)を開設。中央アジアのアラル海環境問題を研究する一方、琵琶湖・淀川水系の水問題や農薬問題に地域住民や市民とともに活動。「20年目の琵琶湖調査団」団長(現・琵琶湖市民大学)。京大農薬ゼミ・メンバーとして、農薬裁判を支援し、和歌山・下津での省農薬みかん栽培に関わり35年になる。

3・11後、小出裕章氏や今中哲二氏ら科学者有志14名で「原発事故と今後を憂うサイエンティスト有志による提言書」として菅前首相に提言。「さようなら原発1000万人署名・京都の会」呼びかけ人。

[PR]

【未来につながるお買いもの】農家さんと共に  
仲田さんと京大農薬ゼミの

# 省農薬 みかん

■碧いびわ湖の共同購入■ 会員でなくてもどなたでもご参加いただけます。  
省農薬みかんのお届け(第2回)は12/16(金)です。